

ふれあいわら細工の会

恒例の小学校行事、ふれあいわら細工の会が、12月3日に体育館で行われました。大沢松寿会の方

作品を持って松寿会の方と一緒に記念撮影もしました。また、子どもたちからお礼の気持ちを込めて肩たたきもさせていただきました。



小学校

北区連合婦人会

しめ縄づくりに挑戦

12月4日に上大沢ふれあい会館で北区より31名の参加で行いました。



講師 幸田健二さん 小西元八さん



餅つき大会

23日に神戸大学農学部名誉教授安田茂先生の講演に続き、餅つきをしました。今年も農業関係の大学生が多数参加されていっ



光山だより

1月号発行 大沢ふれあいのまちづくり協議会広報部 http://www.ozo.jp

あけましておめでとーございませす

平成31年の新春を迎え皆様にご協力を賜り、誠に有難うござい

旧年中は自治連合会にご支援、ご協力を賜り、誠に有難うござい

大沢町は現在、災害に強いまちづくり、人口減少対策、住民の足

町民の皆様、英知を結集して、難局を乗り越え、活力にあふれ

すべてを乗り越えて 正に『災い転じて福となす』年

つながり、温かい思いやりで支え

俳句

見の寝入り確かめセーター編みしこと 澄子
日の当る棚田に続く枯野かな ちが
セーターの色それぞれに登校児 たみえ

の肉で作った鍋を新米で楽しみました。 岩田 邦男

絵 仲西 千鶴子



スポーツ情報

- 12/19 町民ゴルフ大会
於：神戸パインウッズGC
優勝 幸田 秀敏さん
準優勝 西山 千秋さん
第3位 大家 重明さん

行事予定

- 1/4 民生児童委員協議会
1/6 光山だより編集委員会
1/9 神戸市消防出初式
1/10 女性会会員みそ作り
1/12 ふれあい昼食会
1/14 婦人会定例役員会
1/17 とんど祭り
1/17 自治連合会定例役員会
1/23 震災記帳所開設
1/26 学校公開デー
1/23 地域事務局PJ長会議
1/26 光山だより印刷
12/3 中大沢仲前基三郎さん95歳

町民の動き

おくやみ

- 11/30 中大沢小方ひろ子さん89歳
12/3 日西原 畑中良子さん93歳
12/3 中大沢仲前基三郎さん95歳

上がってきました。都市との交流活動も含めて大沢の魅力を発信す

増税をくらしの充実に

今年元号が新しくなる。平成の31年間は、阪神淡路大震災や

平成元年に日本で初めて導入された消費税(5%)が本年10月以降

阪神淡路大震災が発生した年から神戸でルミナリエが開催されて

大沢町地震安全確認避難訓練

1月13日午前10時、南海トラフ大震災を想定した地震避難訓練が大沢町全地区で行われます。



記帳所の開設

平成31年1月17日(木) 9:00~17:00
区役所 支所
出張所 連絡所

大沢町 地域事務局 掲示板



コミバス運行期間決定

運行開始を急遽延期としており、大沢町コミユニティバス「社会実験」が、関係機関との調整を重ねてきた結果、平成31年1月15日(火)より7月12日(金)の予定で運行することとなりました。利用予約は1月7日(月)から受け付けいたします。なお、利用に際しては事前登録が必要です。すでに多くの住民の皆様より登録を頂いておりますが、今後利用を検討しておられる方は、各地区の自治会長様を通じて登録の手続きをお願いいたします。

今年のおふるさと検定
今年3回目となる「大沢ふるさと検定」が、主大沢ふれあい会館」を舞台にして、腕試しの初チャレンジ組や満点を目指す。



ベンジ組を含めた、20名の受験者によって開催されました。参加者の皆さんは、準備された50問の問題を前にして頭をフル回転、悩みながらも回答用紙を埋めていかれました。合格点は取れたと思う「地元でも知らないことが結構あるものだね」などの感想が聞かれる中、次こそは満点を取るぞ」と、再チャレンジの言葉を残して帰っていかれる参加者もあり、来年度以降も、継続して取り組んでいけたらと思います。

栽培者大募集
来年に向けて、スイートコーンの栽培者を大々的に募集しています。1月中には講習会の日程をお知らせする予定ですが、今から作付計画を考えていただき、一緒に作っていきませんか？ 藤本までお願いします。

プロジェクト長会議
平成30年度も残すところあと3か月、新年を迎えた1月23日(水)には、表記の会議を開催する予定です。プロジェクト間での連携も多岐にわたって行われており、その成果も徐々に表れてきています。住民一丸となって、大沢町を元気にしていきたいと思います。

100300
青少年健全育成横断幕語
日頃より青少年の育成にご尽力・ご協力を頂いております。皆様に、心より感謝申し上げます。このたびは大沢校園に通園、通学してくる園児、児童生徒が、健やかに元気で明るく笑顔で過ごせることを目的に「健やかに元気で明るく笑顔で育つ大沢校園の子供たち」をテーマに標語を募集しました。また、幼稚園、小学校、中学校においても、同時に幼稚園・小低学年は「笑顔」、小高学年・中学校は「仲間」をテーマに標語を作り、その優秀賞、最優秀賞作品については、終業式において表彰致しました。このたび選ばれました標語は、

心の輪
笑顔であいさつ
大沢っ子

青少年協大沢支部 向井善裕

年男 & 年女



今年で、5度目の亥年を迎えました。年男という節目で、生まれた年を振り返ってみました。その年は、大きな慶事と自然災害があった年、多くの人の記憶に残っている年となつています。今年、皇・皇后両陛下が御成婚されたこと、伊勢湾台風による甚大な天災、台風と同等の勢力の台風が2つ、3個と上陸して、大きな災害が発生しました。地球温暖化が進み、台風もさらに大型化すると、環境配慮した生活を志向から先、環境と、この機会に考えさせられたい。

藤井 尚志

新年を迎えるにあたって

新年あけましておめでとうございませう。光栄なことに昨年末第三子を授けることができ7人家族となり、悪戦苦闘しながらも楽しく充実した日々を過ごしています。長男が私たち夫婦と同じ大沢幼稚園に入園し、送迎時、門をくぐると懐かしい記憶が蘇ってきてこちら温かい気持ちにさせてもらっています。子供たちも大沢の皆様に支えられてこれからはますます健康やかに育ってほしいと願いつつ、年女の1年を存分に楽しんでいきたいと思ひます。 榎谷 由香

市長との意見交換会

12月17日(月)、久元神戸市長を大沢地域福祉センターにお招きし、大沢町のまちづくり活動と課題への取組状況について、意見交換していただける場を持つことができました。

自治連合会まちづくり部会からは、活動組織である地域事務局より、町の課題解決に向けて取り組んできたこれまでの活動内容とその成果、そして今後事業展開していくための課題点・要望事項について、各プロジェクト長より報告と発表がなされました。防災福祉コミュニティからは、地域おたすけガイドの作成状況や7月豪雨以降の活用実態、経験したことにより見えてきた修正点など、今後の活用推進に向けた展開方針を報告させていただきました。

久元市長からは、それぞれの活動を実施するにあたり、その活動の先にあるものは何であるのか、目指しているものを明確化し理解したうえで、今後も展開していただきたい」との前提があり、各活動に対して問いかけがなされました。

都市計画法における市街化調整区域の許可基準の見直し、起業者受け入れを含む定住促進に向けて、どの程度効果が出ているのか？農産物の生産拡大に対して販路の確保は十分なのか？希少生物の生息域のか？防災における通信環境は十分なのか？などの質問があり、最後に、特に交通問題や住宅建築に關しては法律に則って行う必要があるが、なかなか難しい案件ではあるが、関係部局とも連携して進めていただきたい。住民の要望を良くくみ取って取り組むように関係部署には伝えておきます」と言っていました。

時間的な制約のある中で、十分に意見交換ができたとは思えませんが、我々が行政部門に期待している事を、最低限伝えることができたのではないかと、思いま



石井保 行

祝 成人おめでとう



- | | | | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------|-------------|--------------|
| 仲西 郁人 (あやと) | 丸山 絢加 (あやか) | 大野 和也 (かずや) | 仲岡 千夏 (ちなつ) | 下浦 脩平 (しゅうへい) | 萩野 駿 (すまると) | 小野 智博 (ともひろ) |
|-------------|-------------|-------------|-------------|---------------|-------------|--------------|

この度新成人になりました。これだけ一歩大人に近づいたわけですが、ただ成人しただけで大人になったわけではありません。大人になるといことは、自分の言動や行動に責任が持てるということ。今までのような周りを頼った生活をしていれば痛い目に遭います。実際、痛い目に遭っていました。私は9月で20歳を迎えたわけですが、浴びるほどにお酒を飲み、記憶を飛ばして他人に迷惑をかけたりました。ですが、そんな自分とは卒業しなければいけない時期です。これからは、大人の社会の一員としての自覚を持って、日々周りの人に感謝しながら過ごしていきたいと思ひます。 下浦 脩平

今年、無事に成人式を迎えました。大人とは自分自身で物事を見極め、判断できる人間の事だと思ひます。年齢の上では20歳になったわけですが、大人としての行動ができていくかこれから向き合っていくと共に、常に上を目指すことを忘れずに前進していきます。

また、こうして成人を迎えられるのは今まで支えてくださった両親や家族、導いてくださった先生方、そして地域の方々のおかげです。この感謝の気持ちを忘れず、成人として責任のある行動をしていきたいと思ひます。 丸山 絢加